令和８年２月

事業主各位様

苫小牧労働基準協会
北海道労働基準協会連合会（北労衛教第１１号）

# 令和８年度 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習のご案内

労働安全衛生法第 14 条の規定に基づき、別表に定める酸素欠乏症又は硫化水素中毒にかかる恐れのある危険場所で作業に労働者を従事させる場合は、都道府県労働局へ登録した者が行う標記講習を修了した者の内から、酸素欠乏危険作業主任者を選任して酸素及び硫化水素濃度の測定、その他規則で定められた職務を行わなければならない事になっております。当協会では標記講習会を下記要領で開催致しますので関係者を受講させられますようご案内いたします。

記

※受付開始は８：30～

１．開催日

| 回 | 受付開始 | 日　　時 | 時　　間 |
|---|---|---|---|
| 1 | 2月 12 日 | 4月 7日(火)～ 9日(木) | 初　日(学科)9:00～16:40 |
| 2 | 4月 6日 | 6月 2日(火)～ 4日(木) | 2 日目((学科)9:00～16:10 |
| 3① | 8月 7日 | 10月 6日(火)～ 8日(木) | 3 日目(実技)10:00～16:20 |
| 3② | 8月 17 日 | 10月 6日(火)、7日（水）、9日(金) | 学科(修了試験の解答はマークシート方式なので、HB 又は B の黒鉛筆と消しゴムを必ず用意すること)並びに実技試験時間含む |
| 4 | 10月 2日 | 12月 8日(火)～10日(木) | |
| 5 | R9 1月 18 日 | R9 3月 2日(火)～ 4日(木) | |

・３回目は、申込書の受講日欄に“①10/6～10/8” or “②10/6、10/7、10/9”と記載して下さい。

２．場　　所　（6月まで）：日本軽金属㈱2 階会議室（苫小牧市晴海町 43-3、℡ 0144-53-6711）
（7月から）：王子不動産第２ﾋﾞﾙ２階会議室（苫小牧市表町 3-2-13、℡ 0144-53-6711）
但し、3 回目の学科はｽｷﾙｱｯﾌﾟｾﾝﾀｰとまこまい 講堂（苫小牧市新開町 4-6-12、℡0144-55-6622）

３．講習内容　[学 科] 酸素欠乏症、硫化水素中毒及び救急蘇生に関する知識、関係法令、酸素欠乏及び硫化水素の発生の原因及び防止措置に関する知識、保護具に関する知識
[実 技] 救急蘇生の方法、酸素及び硫化水素の濃度の測定方法
＊「救急蘇生の方法」の免除あり、技能講習受講申込参照

４．定　　員　４０名、但し、3 回目は①+②で８０名（定員になり次第締切りますが、開催可能人数以下の場合は講習を中止することがありますので、ご了承願います。）

５．受講料　21,120 円(ｷｭｰﾏｽｸ代+検知管代+消費税込)
他にﾃｷｽﾄ 2、310 円(2,100 円+消費税)　合計 23,430 円(税込)
＊ﾃｷｽﾄは第 5 版使用だが、10 月以降は第 6 版使用予定。更に、R8 年度中に改訂（第 7 版）予定あり。
尚、受講当日欠席の場合、受講日前々日迄に欠席の申出がない場合、受講料の返金は出来ません。又、特段の理由なく、遅刻又は途中退出をした場合は所定の講義を受講したものとは見做しませんのでご留意下さい。

６．申込方法 ①別紙受講申込書に必要事項を記入、写真添付なしで講習受付開始日の午前 8:30 より Fax にて仮申込して下さい。(受付開始日の申込用紙での直接申し込みはご遠慮願います)
②次に Fax 送信の申込用紙に、6ヶ月以内に撮影した上半身無帽の写真２枚(ﾀﾃ 3.0 ㎝、ﾖｺ 2.4 ㎝、氏名裏書)を添えて、7 営業日前までに苫小牧労働基準協会(6 月までは日軽金㈱苫小牧製造所内、7 月からは王子不動産第２ﾋﾞﾙ) にお持ちになるか郵送願います。
受講料は一緒にご持参頂くか、銀行振込又は現金書留郵便でお願いします。
苫小牧労働基準協会(**電話：0144-53-6711、Fax：0144-53-6722**)

| 受講料・テキスト代お支払方法 | |
|---|---|
| １．現金払い | 苫小牧労働基準協会に持参 |
| ２．銀行振込 | 北洋銀行苫小牧中央支店（普）4883410<br>公益社団法人北海道労働基準協会連合会苫小牧支部 |
| ３．現金書留 | 苫小牧労働基準協会宛に送金 |

尚、7 営業日前迄受講料が納付されない場合キャンセルと見做します。
また、電話による申込受付はしておりません。

様式11-1.4

# 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習受講申込書

| 受講地 | | 受講日 | ～ |
|---|---|---|---|

縦30mm
横24mm
写真1枚のり付け

正面無帽、背景無色、上三分身で撮られた鮮明な写真を貼付してください。

もう１枚の写真を貼り付けずに添付してください。

楷書で正確に書いて下さい。

| | | |
|---|---|---|
| ふりがな | | |
| 氏　　名 | | |
| 旧姓を使用した氏名又は通称の併記希望の有無（いずれかを○で囲む）有・無 | | |
| 併記を希望する氏名又は通称 | | |
| 生年月日 | 昭和・平成　　年　　月　　日 | |
| 現住所 | 〒<br>携帯<br>TEL | |
| 勤務先 所在地 | 〒<br>TEL | |
| 勤務先 名　称 | FAX | |

（注）旧姓等併記を希望する場合には、戸籍謄本、住民票等旧姓等を明らかにする書類を添付してください。

| | |
|---|---|
| 酸素欠乏危険作業主任者講習科目のうち救急そ生の方法（実技）を免除希望する者（数字を○で囲む） | 1．日本赤十字社の行う救急法の講習を修了して救急員認定証を受けた者 |
| | 2．平成10年3月31日までに日本赤十字社の行った救急法一般講習Ⅱを修了して合格証を受けた者 |
| | 3．平成6年12月31日までに日本赤十字社の行った救急法の講習を修了して救急員適任証を受けた者 |
| 注）　救急そ生（実技）の免除資格をもっている方はその証書の写しを裏面に貼付してください。 | |

年　　月　　日

**（公社）北海道労働基準協会連合会長　殿**

| ※受講番号 | |
|---|---|

**（注）※欄は記入しないでください。**

| ※受講資格確認・免除資格確認 | |
|---|---|
| 本　部 | 年　　月　　日 |
| 支　部 | 年　　月　　日 |

| 修了証（受講票）の送り先 | 1. 自宅 | 2. 勤務先 | 3. その他（　　） |
|---|---|---|---|

ボールペンで記入願います（消せるボールペンは不可）

# 登録講習申込用紙記入例（ﾌｫｰｸﾘﾌﾄ・酸欠硫化・玉掛・小型移動式ｸﾚｰﾝ・有機溶剤・特定化学物質・ガス溶接）

記入例に習い、以下の記入をお願い致します。

記入して下さい

様式11-1.5

特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任[illegible]講習受

| 受講地 | 苫小牧 | 受講日 | ～ |
|---|---|---|---|

| | |
|---|---|
| ふりがな | きょうかい　たろう |
| 氏　名 | 協会　　太郎 |
| 旧姓を使用した氏名又は通称の併記希望の有無（いずれかを○で囲む）有・無 | |
| 併記を希望する氏名又は通称 | 有りの人は記入 |
| 生年月日 | 昭和・(平成)　△年　△月　△日 |
| 現住所 | 〒　郵便番号・住所記入して下さい |
| 勤務先　所在地 | 〒　郵便番号・住所記入して下さい |
| 勤務先　名称 | ○○○(株)○○事業部 |

※旧姓等併記を希望する場合には、戸籍謄本、住民票等旧姓

ふりがなも必ず入れる

必ずこの大きさ（30mm×24mm）の写真を用意して下さい。裏面には氏名を記入のこと

縦30mm
横24mm
写真1枚のり付け

必ず内容を確認して下さい。デジタル写真の場合は、写真専用紙にプリントしたものに限ります。厳守して下さい。

無色、[illegible]で撮[illegible]な写[illegible]添付してください。

もう1枚の写真を貼り付けずに添付してください。

楷書で正確に書いて下さい。

| | |
|---|---|
| 携帯 | ○○○-○○○○-○○○○ |
| TEL | ○○○○-○○-○○○○ |
| TEL | ○○○○-○[illegible]○○○ |
| FAX | ○○○○-○[illegible] |

[illegible]かにする書類を添付し[illegible]

固定電話が無ければ記入は不要

必ず読んで有無どちらかに○印を付けてて下さい

必ず読んで必要であれば用意して下さい

年　月　日

(公社) 北海道労働基準協会連合会長　殿

| ※受講番号 | |
|---|---|

(注)※欄は記入しないでください。

修了証・受講票の送り先に○印を付けて下さい。

| 修了証（受講票）の送り先 | 1.自宅 | 2.勤務先 | 3.その他（　　） |
|---|---|---|---|